

豊岡市教育研修センターだより

豊岡市教育委員会 R7(2025).4.O

No.1

豊岡市のホームページにもアップしています。

豊岡市 HP→上段「暮らし」→右下「教育・学校」→「教育研修センター」へ



◆ ある町がありました。

一人の旅人がその町にやってきました。町の入り口の門のところに一人の老人が座っていました。旅人は聞きます。「おじいさん、この町はどんな町？」おじいさんは聞きます。「あなたが今までにいた町はどんな町でしたか？」旅人は答えました。「いやあ、前にいた町は嫌な人ばかりでろくな町じゃなかったよ」「そうですか、この町もあなたが前にいた町と同じ町です」

また、別の日に旅人が来ます。「おじいさん、この町はいったいどんな町ですか？」おじいさんは聞きます。「あなたがこの前にいた町はどんな町でしたか？」「私が今までいた町は、すばらしい街で、人々は親切で、あんなに良い町はありませんでした」「そうですか、この町もあなたが前にいた町と同じ町です。」と答えました。これは逸話です。二人の旅人が来た町は同じ町です。

◆ 新しい年度が始まりました。児童生徒、教職員の皆さまは、それぞれの思いをもって生活をスタートされたことと思います。先ほどの逸話は、**環境というものは、「その人の心が決める」**ということを行っているのではないのでしょうか。ぜひいい環境をつくっていい一年にしていきましょう！

◆ 今年から始まる第5次とよおか教育プランの基本理念は、**豊岡で育む「在りたい自分」と「在りたい未来」を創造する力～非認知能力(やり抜く力・自制心・協働性)を子どもたちに～**です。

子どもも大人も常に自分はどう在りたいか、どんな在りたい未来を創造するのかについて、気持ちをはせる日々に行けたらと思います。よろしく願いいたします。 服部 隆

☆トピックス 教育の原理の転換を！(教えから学びに教育発想の重点を移す)

2025年度が始まりました。

「子どもたちが興味を持っていること、関心が高いことを、なるべく子どもたち自身がやりたい方法で解明していく、それを応援していくという教育のやり方の方が子どもたちはよく学ぶ」ということは、今や常識になってきています。そういった意味でも、各校園の研修や国・県・市の教育振興基本計画、世界の教育改革や学校改革へ関心を持ち、積極的に学び続けることは我々教育者にとって大切な資質・能力のひとつであり、そういった感性を磨くことは非常に大切だと思います。 ※令和6年度豊岡市教育研修センター研究紀要より抜粋

村尾 和敏 指導主事

4月よりお世話になっております。非認知能力の向上に関すること、具体的には「演劇ワークショップ」やロート未来財団との提携事業を中心に携わせていただきます。どちらの事業も、子どもたちの探究心を掻き立て、子どもたちが安心して自己をみつめて没頭できる居場所となるよう、応援させていただきます。



能登 琢也 指導主事

初任者研修をはじめ中堅研修・年次研修などの先生方の研修、教員免許状に係る事務を担当します。毎日、学校現場で奮闘されている先生方を少しでも後方から支援できるよう努力したいと思います。

この1年間どうぞよろしく
お願いいたします。

